



12/10

6年ぶりの大村場所開催

「大相撲大村場所」が6年ぶりにシーハットおおむらで開催されました。当日は総勢116人の力士が集結し、取組のほか、子どもたちとのふれあいなど、地方巡業ならではの催しも盛りだくさん。本市出身の上戸や出羽の空、平戸海出身の平戸海関が姿を見せると、会場は大きな拍手に包まれ、地元出身力士の凱旋を温かく迎えました。



12/9

各校の魅力を知って

市内各高校の特色を活かした「高校生フェス」を開催しました。プラザおおむらをメイン会場に、クリスマスカップケーキデコレーション体験やフラワーデザイン体験教室など親子で参加できるイベントのほか、今回初めて大村高校家政科によるファッションショーや大村工業高校のバンド演奏も行われ、会場は大いに盛り上がりました。



「大村市雇用対策協定」締結式

12/15

就労の促進と雇用の安定を 「大村市雇用対策協定」締結式

市と長崎労働局は「大村市雇用対策協定」を締結しました。この協定によって、市の地域経済活性化・雇用創出などの取り組みと、長崎労働局の職業紹介・人材育成など雇用に関する取り組みを効果的かつ一体的に実施し、若者や女性、障がい者、高齢者、外国人などの多様な人材が活躍できる環境整備や職業安定を図ります。



12/10

大村湾でナマコ漁始まる 大村市漁協ナマコ漁解禁

大村湾特産のナマコ漁が解禁され、およそ20隻の漁船が早朝から一斉に港を出発し、漁を開始しました。重りのついた網を船で引く「けた曳き」で、次々とナマコが水揚げされていました。波が穏やかな大村湾で育ったナマコは身の柔らかさが特徴で、「琴俵」の名称で県内や福岡県などへ出荷されます。



「カンドゥー」長崎初上陸

仕事体験テーマパーク「カンドゥー inポートレース大村」を開催しました。本イベントの開催は県内初。子どもたちは、ボートレーサーや警察官、おかしクリエイター、モデルなどの8種類から興味のあるブースを選び、実際に仕事を体験。リアルな職業体験を通じて得た給料はお菓子や文房具と交換し、社会の仕組みを楽しく学びました。



黒田五寸人参の魅力発信

なんでんかんでんチャレンジ40助成金の採択事業「黒田五寸人参キャラットフェス」がプラザおおむらで開催されました。黒田五寸人参を使ったジュースの試飲やマルシェなどのほか、クッキングコンテストも開催。黒田五寸人参を使った自慢の品の数々に、審査に参加した来場者は舌鼓を打ち、お気に入りの一皿に投票していました。



／ ニュース ／



12/22 県外在住の学生らと本音で語り合う
「大村^{から}つながるプロジェクト」ゆるっトークin福岡

本市にゆかりがあり、県外に住む学生や社会人との座談会を福岡市で開催しました。座談会には園田市長も参加し、県外で生活する上で困っていること、大村市の好きなどころなどを語り合いました。参加した皆さんは「大村に帰るたびに、地域の発展を目にすることが楽しみ」と話していました。



12/18 早期実現を目指して
国道34号大村・諫早間整備促進期成会

国土交通省、財務省、国会議員に対して、国道34号大村諫早間拡幅の整備促進について要望活動を行いました。県央地域の経済活性化・発展のために重要な路線でありながら、朝・夕の渋滞が常態化していることなどを強調し、防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策に必要な予算の確保や早期整備を要望しました。